

とちぎ米産地だより【9月号】

<25年産のとちぎ米に関する情報をいち早くお届けします！>

第18号 平成25年9月9日(月)
発行責任者:JA全農とちぎ 米穀課

1. とちぎ米生長日記

栃木県では稲刈りの**最盛期**を迎えています！

●生育状況●

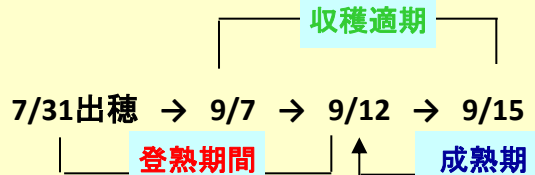
稈長は並～やや長め、9月上旬の雨の影響で倒伏しているほ場も若干あります。
穂数がやや少なめで粒数も少なめですが、登熟・品質は良好です。



◎ 9/3(火) JALおのや 圃場 ◎

穀物の種子が次第に発育・肥大することを**登熟**と言います。稲穂が出て、開花・受粉すると登熟を開始します。稲の場合は、開花から約40～50日間で成熟期になり、その間を登熟期間と呼びます。成熟期前5日～後3日が**収穫適期**とされます。

例:



収穫期については、品種・地区等により異なるため、出荷時期については、ある程度の見通しが立ち次第、ご連絡させていただきます。

食べて 元気だ！栃木産

2. 全農イベント情報

まるごと “とちむすび” コンテスト 開催！

新米の時期を迎えた今、JA全農とちぎでは、栃木県内の学生を対象に「とちぎ米」と県産農畜産物を使用したアイデアと栃木愛あふれる“とちむすび”を募集し、『まるごと“とちむすび”コンテスト』を開催いたします。消費者参加型のコンテスト開催は初めての試みで、地産地消をテーマとした創作おむすびにより、全国有数の米産地である栃木県でのお米の消費拡大と認知度向上を図ります。

■ 応募対象者:栃木県内の学生(小・中・高校生、短大・大学・専門学校生)

■ 募集要件:栃木県産米を使った“おにぎり”であり、

具材には野菜・肉・魚等、栃木県産品を1点以上使用すること。

応募は3部門！

☆受験に勝つ・夜食に食べたい“おにぎり”部門

☆部活パワー全開 ガッツリ系“おにぎり”部門

☆女子組ヘルシー系“おにぎり”部門

詳しくは、HP「まるごと“とちむすび”」にて → <http://www.tochimusubi.com/>

受賞作品の発表は、産地だより12月号でも紹介予定！！



3. 25年産米の信頼される品質確保のために

25年産 目揃い会の様子 ~JAしもつけ~

JAしもつけでは9月6日に、管内のJA農産物検査員を集め、今秋収穫された25年産玄米の**目揃い会**を開催致しました。目揃い会とは、25年産の玄米を検査するにあたりお米の特徴や各等級の判断基準となるサンプル米の**整粒歩合(※1)**や**被害粒(※2)**を確認し、検査員のバラツキがでないように事前に目合わせをするものです。また、米袋の検査印位置など検査の留意事項も確認し、安全安心で統一ある品質確保のために、共通理解を図りました。

(※1)・・・米の状態を見極める基準の1つで、一定量の玄米のなかに存在する欠け米、割れ米、死米、未熟米、異種穀粒を除いた整粒、すなわちきちんと整った形をしている米粒の割合を%で示したものである。

(※2)・・・着色粒、変質粒、未熟粒等。



JAしもつけ・神永組合長より、JA農産物検査員に激励のお言葉がありました。



栃木県では、25年産米収穫にあたり、**適期刈取の推進**を行っています！
生産者に刈取適期の判断方法を伝達し、早めに刈取り、栃木米の品質向上につなげます。

※ 問合せ先 ※

◆内容に関する、ご意見、ご質問、ご感想も、是非、お寄せください。
JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-626-2174 FAX:028-621-2037